

芝桜の植え方

まず、植え付け場所の土の状態を確認しましょう！

庭や花壇に植える場合、水遣り後や雨上がりに長時間水が溜まる事はありますか？芝桜は、水はけが悪く常に湿度の高い土に植えると枯れる事があります。

芝桜には、通気性と保水性がある土が最適！

水はけを良くするには、植栽土壌の厚さ20～30cmにバーク堆肥やパーライト(大粒)を混ぜたり、下の方に大粒の軽石や赤玉土をいれる等して下さい。

～元気に生長する植え付け方～



① ポットから取り出した様子。根がビッシリ張っています！



② 手で根をもみほぐして、根が広がりやすいようにします。

活着率UPのポイント:下図参照



③ 植える所には穴を掘っておきます！株の間隔は、20cm以上あけて植えます。



④ 植える前に水やりをして土を湿らせておきましょう。根が水分を吸収しやすくなります！

完成!!



最後にたっぷりと水をあげて完成！水やりは土が乾いたらあげるようにします。



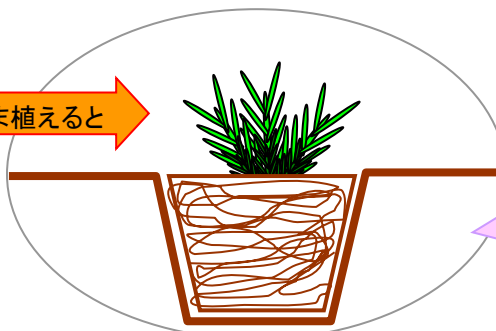
⑤ 根が広がりやすいように少し深めに植えつけ、土と根がしっかり密着するよう軽く押さ

～活着率UPのポイント～



すくすくと生長した苗は、根が長く伸び、ポットに沿って鉢のようになっています。

そのまま植えると



根がグルグルと絡み合っているため、新しい根を伸ばして水分を吸収できなくなって枯れてしまうことがあります。植え付け前に、根が広がりやすいようにもみほぐして下さい。